

# どすこいかわら版

発行 墨田区 編集 NPO法人てーねん・どすこい倶楽部

## 立花大正民家園旧小山人家住宅を見学して

墨田区には、魅力的な歴史的資源がたくさんあります。その中で今回は墨田区指定有形文化財(建造物)である旧小山人家住宅(立花大正民家園)を見学しました。

☆大正6年、当時の当主小山市五郎氏が平屋建て寄棟造茅葺の住宅として創建しました。住宅は何度か改造されていますが、昭和10年代に屋根が茅葺から瓦葺に葺き替えられました。これは、「小屋どつかえ」と称されたそうです。

☆特徴は、建物の正面は格子戸の細木割りと黒漆喰壁で構成されています。江戸時代の出格子窓、豎格子



戸、引き違い格子戸は町家的な装飾効果と味わいがあります。室内は柱が太く2本の太柱の上二重に梁を架け渡し、小屋束で支えています。特に座敷、台所、土間の天井を根太天井として丈夫にしています。それは、浸水時に貴重品や生活用品を屋根裏に上げ、一時そこで生活ができるように作られているからです。南の縁側の板ガラスは大正6〜7年頃の板ガラスで貴重なものです。客間は5畳半に作られています。5半畳(御繁盛(ごはんじょう))を意味しているのだそうです。

☆敷地面積が410坪あり、住宅部分は34坪です。庭園にはヒマラヤスギ、モッコク、ツゲ、モチ、椿、シユロ、ツツジ等の樹木が250本程植えられています。旧中川堤防側の門を入ると数メートル先に小山人家の



屋根の部分が見えます。玄関前が丸見えにならないように樹木、大きな石などを配して目隠しになっています。

☆庭園に七福神の像があり、「七福神めぐり」が一分間で楽しめます。中国の伝統的な考え方に「七」は良い数字ということで、毘沙門天、寿老人、弁財天、福禄寿、恵比寿、大黒天、布袋尊、7人の神様にそれぞれ長命、裕福、人徳、清廉、愛嬌、威厳、度量の御利益があるとされています。お正月はととても賑わうそうです。

☆見学するには、すみだ郷土文化資料館に(電話:5619-7034)御連絡ください。庭園は午前9時から、住宅は12時半から見学できます。また、住宅部分については俳句の会などの会合でも利用されています。

☆毎春、雛人形展が開催されます。昭和5年に生まれた小山人家の女児の初節句に飾られたひな人形を中心に、御覧いただきたいです。今年(2月17日〜3月3日)の予定です。

〜見学を終えて〜

大正12年の関東大震災、昭和20年の東京大空襲でも焼失を免れたのは、庭にモッコクの木が多く植えられているからと伺いました。

今後も古きよき文化を伝えていってほしいと思います。

・旧小山人家住宅・  
住所:墨田区立花6-13-17  
電話:3611-4518  
時間:住宅は12時30分〜4時30分(利用が無い時)  
庭は午前9時より  
定休:12月29日〜1月3日  
交通:区内循環バス(北東部ルート)立花大正民家園入口から3分、東武亀戸線小村井駅から徒歩20分、東あずま駅から徒歩15分、JR平井駅から徒歩20分

——早口ことば——

冷たい風に枝をゆらす大木をながめながら、〇山さんは考えていた。今日は町の会合がある。きちんと出席しているものの、発言することが少なくなつた。緊張しているわけではないのに、舌がよく回らなくなつてきて、滑舌が悪くなつてきたのを自覚しているからである。

そのようなことで悩んでいたときに出会つた本が「早口ことば」だった。それまでは単なる子どもの遊びだと思つていたが、実は口や舌のトレーニングになるだけではなく、脳の活性化にもつながる、ということなのだ。

指先や手を動かすことと同じく、舌や口を動かすことで脳細胞は刺激されて活性化するらしい。ところが、ふだんから使つていないので、意識して訓練しないと大きな刺激を与えることができないのが舌や口の筋肉。

そのために有効なのが早口ことばということだった。たとえばこの竹垣に竹立てかけたのは竹立てかけたから竹立てかけた。ゆつ

くり言つても舌がもつれてしまう。

このもつれる感じが練習になるというのだ。言いにくい言葉を早く正確に発音するためには、ふだんは使わない特別な口や舌の使い方が必要だ。それによつて筋肉も脳細胞も活発になるのだという。

また、眉間にしわを寄せてやるのではなく、楽しんで笑いながら、ということも大事ならしい。うまくできないころから生じる笑いも、

る。

類などの顔の筋肉をリラクセスさせ、心にも良い影響を与えてくれる。具体的なり方としては、最初は紙に書いた早口ことばを正確にはつきりと読み上げる。慣れてくるまでゆっくり、舌や口の動きを体感しながら行うことが大切。次は、紙を見ないでひとつの早口ことばを二十〜三十秒で三回言つてみる。ポイントは間違えても最後まで言い切ることに。その方が練習として効果的であろう。もちろん、こぴよこ

自分で自分の間違いを笑えるのも楽しい。いつでもどこでもできるのがいい。さあ、さっそくやってみよう。

○生麦、生米、生卵  
○スモモも桃も桃のうち、桃もスモモも桃のうち  
○隣の客はよく柿食う客だ  
○この釘は引き抜きにくい釘だ  
○新春新人歌手シャンソンショー  
○カエルぴよこぴよこ三ぴよこぴよこ、合わせてぴよこぴよこ六ぴよこぴよこ

手軽にクッキング29 <2月のランチ>

チヂミのランチ (1人分 179kcal)

<材料 2人分>

にら	半束	
切干大根	5g	
干しエビ	5g	
豚挽き肉	20g	
A	小麦粉	50g
	塩	少々
	水	大さじ3
	豆乳	大さじ3
	ごま油	少々



\*たれ (ポン酢・キムチ)

<作り方>

1. にらは1〜2cmに切る。
2. 切干大根は、戻して1cmに切り、水切りする。
3. 干しえびはフライパンで軽く炒しておく。
4. ボールにAの衣を合わせておく。
5. Aの衣に、にら・切干・えび・豚肉を加えざっくり混ぜる。
6. フライパンにごま油をひいて熱し、5の半量を入れ平らに広げて焼く。
7. 裏返して両面色よく焼く。
8. 仕上げに、ごま油をフライパンの端から回し入れ、カリッと焼きあげる。
9. 6〜8枚に切り分けお皿に盛る。
10. 好みでポン酢にキムチを加えた、たれでいただく。

\*草花や木々の芽ぶきから、暖かな春の訪れを期待する日々、どうぞお健やかに!

(協力: 食育支援部)

### 「元祖中川」の桜

大横川 水馬

墨田区の東を流れる旧中川は、埼玉県羽生市を源流として蛇行しながら東京湾に注ぐ、元は中川という名前の川だった。

それが一九三〇年、十七年の歳月をかけて人工的に造られた荒川放水路によって、流れを途中から分断された。

分断されて取り残されたのは、木下川水門から江東区の荒川ロックゲートまでの区間で、現在は旧中川と呼ばれている。

墨田区の西には、日本の桜名所百選に選ばれた「墨堤の桜」がある。一般的に名所の桜は「染井吉野」という品種が多い。そして、「ここの桜は何百本ある」とか、「こつちは千本桜だ」と、本数にこだわっているようだ。

「旧中川沿いに、墨堤に負けないう桜並木を造りたい」

川の近くに住む人達はそう考え、何度も行政と掛け合った。しかし、堤防を傷つけてはだめだという河川法上の規制があり、

東京都の許可は容易には下りな

かった。

試験植栽として、墨田区が桜を五本だけ植えることになったのは、今からほんの十年ほど前のことだ。試験の結果は良好と判断され、その後計画的に植えられるようになった。

だが、本数を多く植えることを目標とはしなかった。桜は年月を重ねると、いずれは新宿御苑や千鳥ヶ淵の桜のように巨木となる。隣り合わせた木の枝と枝とが触れ合うと、互いに傷つけあつて枯れることになる。そうはならないように、

間隔を大きく空けて植えたのだ。だから、残念ながら若木である間は見栄えがよくない。

旧中川沿いには、染井吉野に限らず「河津」「思川」「陽光」「関山」「普賢象」などの品種も植えられた。中でも一番の早咲きは河津桜だ。昨年は何故か開花が遅かった。今年はこの、「どすこいかわら版二月号」の発行日に合わせて開花してくれるのだ。このエッセイも役に立っているのだが……。木下川水門から下流に向かって約六十本ある。ああ、いかん。本数にこだわっ

てしまった。

染井吉野は堤の上に植えられた。道路に接しており、伸びた枝が車を傷つけるので片枝は剪定された。従って現在の形はあまり良くない。だが、千鳥ヶ淵の斜面にある桜のように、いつかは川側の枝が水面に向って垂れ下がるだろう。盆栽でいう「懸崖づくり」の枝ぶりになつてくれるのを期待している。

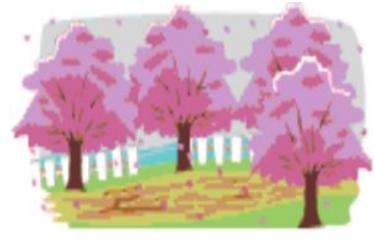
旧中川沿いに住む人達は、新しく植えられた桜を保護し、自然に親しめる美しい環境づくりを目指して桜の愛護会を作った。

「旧中川の『旧』は、古臭いとか過去といったマイナスのイメージ

ジがある。それも、行政が勝手に付けた名前である。会の名称は旧を取り払おう。中川桜愛護会だ」ということになった。

元々あった川だから、「本家中川」とか、「元祖中川」と名乗ってもいいではないだろうか。

旧中川へは、区内北東部循環バス「すみまるくん」で、⑧番バス停「立花大正民家園入口」又は、⑪番「すみだスポーツ健康センター入口」が便利だ。



### 「シニア人材バンク登録者募集中」

ボランティア活動をしたい方の登録と依頼に応じた派遣を行っています。

パソコン、麻雀、将棋、子育て支援、日本語支援、家事援助、生活支援、健康教室のお手伝い、各種講座、講演会の企画から会場の準備作業など、どなたでも気軽に参加できる、さまざまな活動をしています。

皆様の知識、経験、特技、趣味等を地域で活かしてみませんか？

☆ 墨田区では毎月1日、15日に地域のイベント情報等をパソコンメールで希望者にお送りしています。ご希望の方は、お名前をメールでお知らせください。件名にメルマガ希望と記入してください。  
[tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp](mailto:tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp)

(3) 元気で100歳!! 墨田で生きよう!! 定年後の大きな生きがい発見!!

(4) 元気で100歳!! 墨田で生きよう!! 定年後の大きな生きがい発見!!

平成24年度第4回

# セカンドステージセミナー

## “シニアは楽しいよ”



### 寅さんすみだに現る!の

### 巻

## 元気で100歳!!今年も墨田で粋に暮らそう!!

日時: 平成25年3月15日(金)午後2時から午後4時まで

内容: 第1部 講演 野口寅次郎氏(柴又寅さんガイド)

第2部 簡単なストレッチ体操

押野康代氏(すみだ福祉保健センター 理学療法士)

みんなで一緒に唄いましょう 吉岡リサ氏(歌手)

会場: すみだリバーサイドホール2階イベントホール(墨田区役所隣接)

参加費: 無料

対象: どなたでもお気軽にお越しください

定員: 200名

申込み: 電話にてNPO法人「てーねん・どすこい倶楽部」事務局へ

お申し込み下さい

電話5631-2577(受付時間:平日午前10時から午後4時)

主催: 墨田区



発行 墨田区福祉保健部高齢者福祉課  
〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋1-23-20  
電話 03-5608-6168

編集 NPO法人てーねん・どすこい倶楽部  
〒131-0044 東京都墨田区東向島1-17-8  
電話 03-5631-2577 FAX 03-5631-2578  
(平日午前10時~午後4時)

メール [tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp](mailto:tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp)  
<http://members2.jcom.home.ne.jp/tehnendosukoiclub/>

編集後記  
立春を過ぎると厳しい寒さが遠のき、一日ごとに春が近づいて来るのが感じられます。この時季は一日ごとに気温が気になります。早くも桜の開花予報が発表されました。春が待たれます。